

安田宗生教授 略歴ならびに業績目録

■略歴

- 1944年12月 福岡県に生まれる
- 1974年 3 月 東京教育大学大学院文学研究科修士課程日本史学専攻（史学方法論）修了
- 1975年 4 月 熊本県教育庁文化課学芸員
- 1978年 3 月 東京教育大学大学院文学研究科博士課程修了
- 1980年 3 月 熊本県教育庁文化課退職
- 1980年 4 月 熊本大学文学部講師
- 1982年 9 月 熊本大学文学部助教授
- 1999年 8 月 熊本大学文学部教授
- 2008年 4 月 熊本大学大学院社会文化科学研究科教授
- 2008年 4 月 熊本大学60年史編纂室室長（兼任）
- 2010年 3 月 定年退職

■著作目録

（著書）

単著

- ・『肥後の琵琶師 ——近世から近代への変遷——』、三弥井書店、2001年 2 月
- ・『上天草市史大矢野町編 5 民俗 島の暮らしと祭り』、上天草市、2008年 3 月
- ・『国家と大衆芸能 ——軍事講談師美當一調の軌跡——』、三弥井書店、2008年 9 月

編著

- ・熊本民俗文化研究会編集・発行『八代の民俗 熊本民俗文化叢書①』、1978年 7 月
- ・熊本民俗文化研究会編集・発行『玉名の民俗 熊本民俗文化叢書②』、1979年 5 月
- ・『龍田民俗学会調査報告第 1 集 佐仁の民俗』、龍田民俗学会、1984年 3 月
- ・『美當一調・桃中軒雲右衛門関係新聞資料』、龍田民俗学会、2004年 6 月
- ・『近代熊本の劇場、活動写真、及び大衆演芸』、龍田民俗学会、2007年 6 月
- ・『熊本の俄とつくり物』、龍田民俗学会、2009年11月

共編著

- ・大島暁雄・松崎憲三・宮本袈裟雄・安田宗生編『日本民俗調査報告書集成 九州・沖縄の民俗 熊本県編』、三一書房、1996年11月
- ・「都市祭礼の成立と展開 ——八代妙見大祭を例として——」、熊本大学拠点形成研究プロジェクト（木下尚子・森正人・安田宗生）編『東アジアの文化構造と日本的展開』、北九州中国書店、2008年 3 月、367-407頁

共著

- ・「熊本県の葬制・墓制」、『九州の葬送・墓制』、明玄書房、1979年4月
- ・「海を渡る猪」、国分直一博士古稀記念論集編纂委員会編『国分直一博士古稀記念論集 日本民族文化とその周辺〈歴史・民族編〉』、新日本教育図書、1980年10月、291-304頁
- ・「熊本県の農林業」、『九州の生業1 農林業』、明玄書房、1980年12月
- ・「阿蘇山と肥後の山岳伝承」、五来重編『山岳宗教史研究叢書16 修験道の伝承文化』、名著出版、1981年12月、576-591頁
- ・山口県教育会編『山口県百科事典』、大和書房、1982年4月
- ・「水と日本人」、『熊本大学公開講座 水と人間』、1985年9月、193-201頁
- ・「漁業」「衣食」、上野和男・高桑守史・福田アジオ・宮田登編『新版 民俗調査ハンドブック』、吉川弘文館、1987年7月
- ・「奄美本島における糸満系漁民の展開」、中楯興編著『日本における海洋民の総合研究 ——糸満系漁民を中心として——（下巻）』、九州大学出版会、1989年2月、438 - 449頁
- ・「村のくらしとまつり」、『熊本大学放送講座 近世の熊本』、1989年9月
- ・「阿蘇の祭りと芸能」、阿蘇家と阿蘇神社展実行委員会編『火の国の伝統 阿蘇家と阿蘇神社展』、株鶴屋百貨店、1990年3月
- ・「天草の船霊信仰について」、中楯興・牧野洋一編著『総合研究天草 II 部』（熊本商科大学産業経営研究所研究叢書17）、熊本商科大学付属産業経営研究所、1990年4月、139-153頁
- ・「天草の船霊信仰」、山中進・鈴木康夫編著『肥後・熊本の地域研究』、大明堂、1992年4月、142-156頁
- ・「村のくらしとまつり」、松本寿三郎編著『入門 江戸時代の熊本』（熊本市民大学セミナー）、三章文庫、1994年4月、210-222頁
- ・「下野の狩り ——阿蘇大宮司家による儀礼的狩猟——」、劉茂源編『ヒト・モノ・コトバの人類学 国分直一博士米寿記念論文集』、慶友社、1996年6月、193-201頁
- ・「地域と民俗芸能」、清正寛・丸山定巳・中村直美編『熊本大学「地域」研究Ⅰ 現代の地域と政策』、九州大学出版会、1997年3月、211-225頁
- ・「明治期の肥後琵琶改良」、福田晃・荒木博之編『巫覡・盲僧の伝承世界 第1集』、三弥井書店、1999年10月、367-384頁
- ・福田アジオ・新谷尚紀・湯川洋司・神田より子・中込睦子・渡邊欣雄編『日本民俗大辞典』上・下、吉川弘文館、1999年10月・2000年4月
- ・「肥後琵琶について」、「近代熊本の琵琶界」、「明治・大正期熊本琵琶関係新聞資料」、『肥後琵琶を語る 守り伝えよう——熱き火の国の調べを』、熊本市民会館文化事業協会、2004年3月

(論文)

- ・「悪石島の盆行事とボゼ祭り」、『民俗学評論』第6号、1971年5月、55-59頁
- ・「トカラ・悪石島の葬送儀礼」、『日本民俗学』第82号、1972年7月、50-55頁
- ・「トカラ・悪石島のネーシに関する覚書」、『民俗学評論』第9号、1972年12月、33-45頁
- ・「鹿児島県十島村の男巫女」、『西郊民俗』第66号、1974年3月、8-10頁

- ・「南島の漁撈」、『熊本史学』第46号、1975年、15 - 21頁
- ・「民俗学における民具研究の課題」、『日本民俗学』第99号、1975年6月、1 - 8頁
- ・「悪石島の農耕と年中儀礼」、『えとのす』第4号、1975年11月、52-59頁
- ・「渋沢敬三と民具」、『日本談義』第388号（復刊第301号）、1975年12月、41-43頁
- ・「南島の猪狩り」、『えとのす』第9号、1978年2月、127 - 129頁
- ・「民具研究の反省 —— 桜田勝徳の民具研究に寄せて——」、『えとのす』第17号、1982年3月、155-159頁
- ・「トカラ列島の農耕儀礼」、熊本大学『文学部論叢』第4号、1982年3月、65-103頁
- ・「民具と地方博物館」、熊本大学『文学部論叢』第8号、1982年7月、35-46頁
- ・「肥後象嵌・透」、『季刊 地域文化研究』第3巻4号、1983年8月、26-27頁
- ・「基本民具論」2、『民具マンスリー』第16巻7号、1983年10月、10-14頁
- ・「阿蘇山の四季（日本の四季をたづねて9）」、『短歌研究』第44巻8号、1987年8月、102-104頁
- ・「悪石島の漁撈伝承」、熊本大学『文学部論叢』第28号、1989年5月、1-18頁
- ・「船霊信仰覚書 —— 船霊の神体を中心として——」、熊本大学『文学部論叢』第32号、1990年11月、97-122頁
- ・「熊本の妙見信仰」、『市史研究くまもと』第2号、1991年3月、37-52頁
- ・「『民具実測図の方法』を読んで」、『民具マンスリー』第24巻4号、1991年7月、5-10頁
- ・「肥後琵琶の伝承 —— 肥後琵琶の由来と成立をめぐる——」、『民俗芸能研究』第14号、1991年11月、1-14頁
- ・「熊本における民俗芸能 —— 後継者育成の試み——」、『民俗芸能学会会報』第22号、1992年
- ・「漁民の信仰 —— 船霊の往来、もしくは移動について(1)——」、熊本大学『文学部論叢』第36号、1992年3月、1 - 14頁
- ・「熊本の琵琶師 —— 橋口桂介聞書——」、『比較民俗研究』第6号、1992年9月、48-63頁
- ・「漁民の信仰 —— 船霊の往来、もしくは移動について(2)——」、熊本大学『文学部論叢』第40号、1993年2月、95-110頁
- ・「再び肥後琵琶について」、『日本民俗学』第195号、1993年8月、28-56頁
- ・「(民具研究のうごき18) 熊本・鹿児島」、『民具マンスリー』第26巻11号、1994年2月、15-19頁
- ・「肥後琵琶の系譜」、熊本大学『文学部論叢』第44号、1994年2月、3 -16頁
- ・「八代妙見祭りについて」、『比較民俗研究』第10号、1994年9月、79-89頁
- ・「肥後神楽 —— その成立伝承をめぐる——」、熊本大学『文学部論叢』第48号、1995年2月、25-36頁
- ・「コゼババから改良産婆へ —— 明治期の新聞記事を中心として——」、『市史研究くまもと』第7号、1996年3月、79-92頁
- ・「地域コミュニティの形成」、『国際統合の進展のなかの「地域」に関する学際的研究（熊本大学共同研究報告書）』、1996年3月
- ・「八代妙見大祭」、『東アジアにおける社会・文化構造の異化過程に関する研究』（科学研究費 一般研究（B）報告書・研究代表者 足立啓二）、熊本大学、1996年3月
- ・「明治期の産婆養成について —— 熊本の新聞を中心として——」、『史境』第35号、1997年9月、

1-19頁

- ・「八代妙見における祭りの変化」、熊本大学『文学部論叢』第64号、1999年3月、21-33頁
- ・「美当一調伝」、『市史研究くまもと』第10号、1999年3月
- ・「軍談師美當一調（一）～（三）」、『西日本文化』第361～363号、西日本文化協会、2000年5～7月
- ・「近代熊本における軍談の歴史的変遷」、熊本大学『文学部論叢』第75号、2002年3月、75-95頁
- ・「軍事教育と軍事講談」、『東アジアの人類学と日本植民地主義』、ソウル大学校、2004年11月、43-54頁
- ・「日本の船霊信仰」、『東アジアの海洋信仰と海神張保臯』、木浦大学校、2005年11、99-106頁

(自治体史等)

- ・「生産・生業」、『文化財の保護第6号 八丈島民俗資料緊急調査』、東京都教育庁社会教育部文化課、1974年3月、6-23頁
- ・「年中行事」、『御蔵島民俗資料緊急調査報告』、東京都教育庁社会教育部文化課、1975年3月、109-115頁
- ・『勝田市史 民俗編』、勝田市、1975年3月
- ・熊本県教育庁文化課編『熊本県文化財ハンドブック』、熊本県文化財保護協会、1975年3月
- ・「民俗調査の概要」、『菊池川流域文化財調査報告書』（熊本県文化財調査報告第31集）、1978年3月、109-111頁
- ・『史料 阿蘇』、阿蘇町教育委員会、1978年3月
- ・『長門市史 民俗編』、長門市、1979年12月
- ・「湧水地に祀られる神仏」、『中小野・矢ノ下・目抜・アケサン』（熊本県文化財調査報告第39集）、1980年1月、68-84頁
- ・「坊中をめぐる民俗」、『古坊中 ——熊本県阿蘇郡阿蘇町・白水村——』（熊本県文化財調査報告第49集）、1980年3月、27-58頁
- ・「五木村民俗調査報告」、五木村総合調査団編『川辺川ダム建設に伴う文化財等に関する調査報告書』、五木村総合調査団、1981年7月
- ・『熊本県の文化財 無形・民俗・工芸品』、熊本県教育委員会、1983年3月
- ・『熊本市内の年中行事調査報告』（熊本市民俗調査報告書第2集）、熊本市教育委員会、1983年3月
- ・『熊本県一の宮町文化財調査報告 阿蘇の農耕祭事 ——民俗文化財地域伝承活動事業——』、一の宮町教育委員会、1984年3月
- ・「熊本県の民俗芸能」、『熊本県の民俗芸能』（民俗文化財地域伝承活動事業資料 昭和59年度）、熊本県教育委員会、1985年3月
- ・『熊本県の諸職』（熊本県文化財調査報告第72集）、熊本県教育委員会、1985年3月
- ・『熊本市内人生儀礼調査報告書』（熊本市民俗調査報告書第3集）、熊本市教育委員会、1986年3月
- ・『河内町史 柑橘・民俗編』、河内町、1987年3月
- ・『益城町史 史料・民俗編』、益城町、1989年3月
- ・「くまもとの民俗芸能」、『くまもとの民俗芸能 ——熊本県民俗芸能緊急調査報告書——』（熊本県文化財調査報告第120集）、熊本県教育委員会、1991年3月

- ・『肥後琵琶』、肥後琵琶保存会、1991年3月
- ・『植柳盆踊り雑感』、『植柳盆踊りの史』、植柳盆踊り保存会、1991年9月、43-44頁
- ・『下関市史 民俗編』、下関市、1992年3月
- ・『玉名市史 資料編3 自然・民俗』、玉名市、1993年3月
- ・『熊本県未指定文化遺産調査Ⅲ ——民俗編（祭り・行事）——』（熊本県文化財調査報告書第147集）、熊本県教育委員会、1994年3月
- ・『菊池の松囃子』、菊池市教育委員会、1994年3月
- ・『玉東町史 通史編』、玉東町、1995年1月
- ・『西合志町史 通史編』、西合志町、1995年3月
- ・『妙見祭民俗調査報告書』、八代市立博物館未来の森ミュージアム、1996年3月
- ・『新熊本市史 別編第2巻 民俗・文化財』、熊本市、1996年3月
- ・『南関町史 民俗・方言・建築』、南関町、1996年3月
- ・『玄海町の民俗』、玄海町教育委員会、1997年3月
- ・『嘉瀬川ダム建設に伴う学術調査報告書』、富士町教育委員会、2000年3月
- ・『荒尾市史 環境・民俗編』、荒尾市、2000年3月
- ・『新宇土市史 資料編第2巻 考古資料・金石文・建造物・民俗』、宇土市、2002年3月
- ・『第12回山鹿文化歴史講演会 山鹿灯籠まつり調査報告会「明治・大正期の新聞記事に見られる山鹿灯籠まつり」』（山鹿双書13）、山鹿市教育委員会、2005年3月
- ・『栖本町誌』、栖本町、2006年3月
- ・八代市教育委員会（文化課）編『八代妙見祭』（八代市文化財調査報告書第43集）、熊本県八代市教育委員会、2010年3月
- ・『天草崎津漁村集落の文化的景観』、天草市教育委員会、2010年3月